

【事業概要】

春のフラワースポットづくりについては緊急事態宣言の発令により、一部団体を除き活動を自粛しましたが、ボランティア団体等へ花苗等の緑化資材の配布や交流を通じて、市民協働で潤いと安らぎのある緑豊かな街づくりを推進しました。

【事業成果】

- ・ボランティア団体によるフラワースポットづくり
植付及び散水や草取り等の管理

ボランティア 22 団体による草花植付 24 か所
花苗等の配布

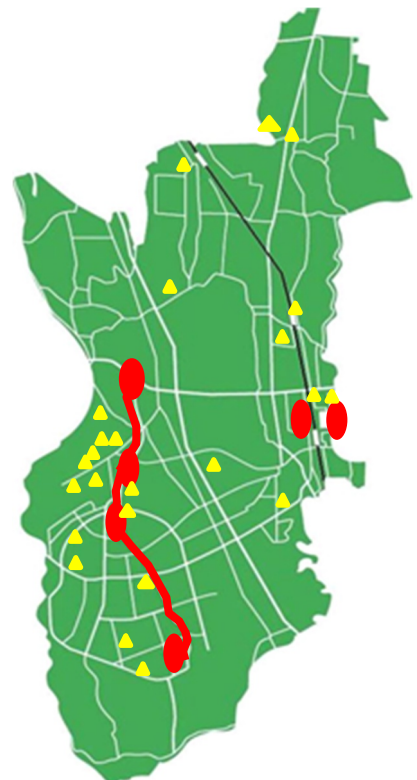
(春季) マリーゴールド・ペチュニア・ポチュラカ・インパチェンス・サルビア
(秋季) パンジー・ビオラ

市民協働によるフラワースポットの創出



- ・就労継続支援 B 型事業所によるフラワーポット草花管理
散水、除草、土壌改良、植付
(マリーゴールド・ペゴニア・パンジー・ビオラ)

＜植付箇所＞ 市道狭山河内長野線
金剛駅東口
金剛駅西口
東大池公園前



【事業概要】

誰もが利用しやすい公園や緑地の整備を進めながら、身近な公園に関心を持っていただくため、市民協働による公園の管理（清掃や草刈り）や活用に取り組みました。

【事業成果】

・公園美化清掃

市民協働による清掃や除草作業等の公園管理

活動団体 42 団体

活動公園数 62 公園

1	東野第1公園	17	池尻第11公園	33	西山台第1公園	49	大野台第9公園
2	東野第2公園	18	副池オアシス公園	34	西山台第2公園	50	大野台第10公園
3	東野第3公園	19	狭山第5公園	35	西山台第3公園	51	大野台第11公園
4	東野第4公園	20	ひつ池公園	36	西山台第4公園	52	東大池公園
5	東野第5公園	21	口の谷池公園	37	西山台第7公園	53	大野第1公園
6	東野第7公園	22	東茱萸木第1公園	38	西山台第11公園	54	大野第2公園
7	東野第8公園	23	東茱萸木第2公園	39	西山台第12公園	55	大野第3公園
8	東野第9公園	24	東茱萸木第3公園	40	西山台第13公園	56	大野第4公園
9	東野第10公園	25	東茱萸木第4公園	41	大野台第1公園	57	大野第5公園
10	東池尻第1公園	26	東茱萸木第9公園	42	大野台第2公園	58	さやか公園
11	東池尻第2公園	27	茱萸木第2公園	43	大野台第3公園	59	西新町公園
12	東池尻第3公園	28	茱萸木第4公園	44	大野台第4公園	60	奥の池公園
13	東池尻第5公園	29	茱萸木第6公園	45	大野台第4公園(山側)	61	今熊市民の森
14	東池尻第8公園(新)	30	茱萸木第9公園	46	大野台第6公園	62	すりばち池公園
15	池尻第2公園	31	今熊第3公園	47	大野台第7公園		
16	池尻第9公園	32	今熊第7公園	48	大野台第8公園		



(左：西山台第4公園 右：大野台第1公園)

重点

◆市内公園遊具設置事業



1,051 万円

指標 改修箇所 ② 2 箇所 ③ 2 箇所

都市整備部 公園緑地グループ

【事業概要】

経年の劣化により、公園遊具が老朽化しているため、安全・安心に利用していただけるよう、長寿命化計画に基づき遊具の更新をするとともに、現状のニーズに合った遊具の設置を行いました。

【事業成果】

工事名 今熊第3公園外遊具改修工事
設置箇所 今熊第3公園、西山台第7公園
工事費 10,505,000 円



(今熊第3公園)



(西山台第7公園)

【事業概要】

令和2年3月に策定した「大阪狭山市水とみどりのネットワーク構想」を基に、公民連携によるパートナー事業者の公募から決定に至るまでの支援や、狭山池周辺エリアにおける市民活動団体、関係団体、パートナー事業者へ聞き取りを行い、狭山池周辺のエリアマネジメント体制の構築等に向けた検討を行った。

また、副池オアシス公園周辺の整備方針や、周辺駐車場の有料化の検討を行い、今後の狭山池周辺エリアの課題と担うべき役割を抽出しました。

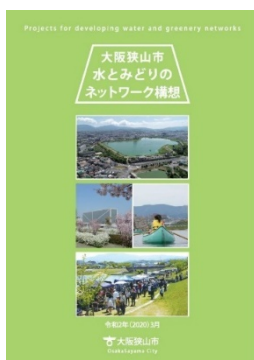
【事業成果】

令和2年度大阪狭山市水とみどりのネットワーク事業支援業務

委託費 4,389,000円



(水とみどりのネットワークの形成イメージ)



重点

◆水とみどりのネットワーク整備事業

》》》 1,730万円

都市整備部 公園緑地グループ

【事業概要】

令和2年3月に策定した「大阪狭山市水とみどりのネットワーク構想」を基に周辺エリアの整備を進めるとともに、利用者の利便性の向上を図るため、副池オアシス公園の階段の設置や老朽化した園路の改修工事を行いました。

【事業成果】

副池オアシス公園園路改修工事	工事費	12,977,800円
副池オアシス公園園路等整備工事	工事費	4,316,400円



(副池オアシス公園園路改修工事)



(副池オアシス公園園路等整備工事)

【事業概要】

西山台第9公園の借地部分を返還するにあたり、構造物等を撤去し、市有地部分に植樹や健康遊具を設置し、再整備を行いました。

【事業成果】

西山台第9公園返還に伴う復旧工事

工事費 27,626,500円



重点

◆市民ふれあいの里施設改修事業

》》》 100万円

都市整備部 公園緑地グループ

【事業概要】

市民ふれあいの里花と緑の広場において植樹帯の設置工事を行いました。また、開設以来 20 年以上経過していることから、経年劣化により循環ポンプやインターロッキングが老朽化してきたため、来園者が快適に、安全・安心に利用いただけるよう改修工事を行いました。

【事業成果】

- ① 市民ふれあいの里植樹帯設置工事
- ② 市民ふれあいの里インターロッキング補修工事
- ③ 市民ふれあいの里緑化植物園内ポンプ取替工事

工事費 995,500 円



重点 ◆環境啓発推進事業

》》》 1万円

指標 エコ川柳コンテスト事業年間取組総人数 計50人 実261人 市民生活部 生活環境グループ

【事業概要】

地球環境問題を身近なものとしてとらえ、環境の大切さを再認識していただくきっかけづくりとしてエコ川柳コンテストを行いました。

【事業成果】

◆「エコ川柳コンテスト」の実施

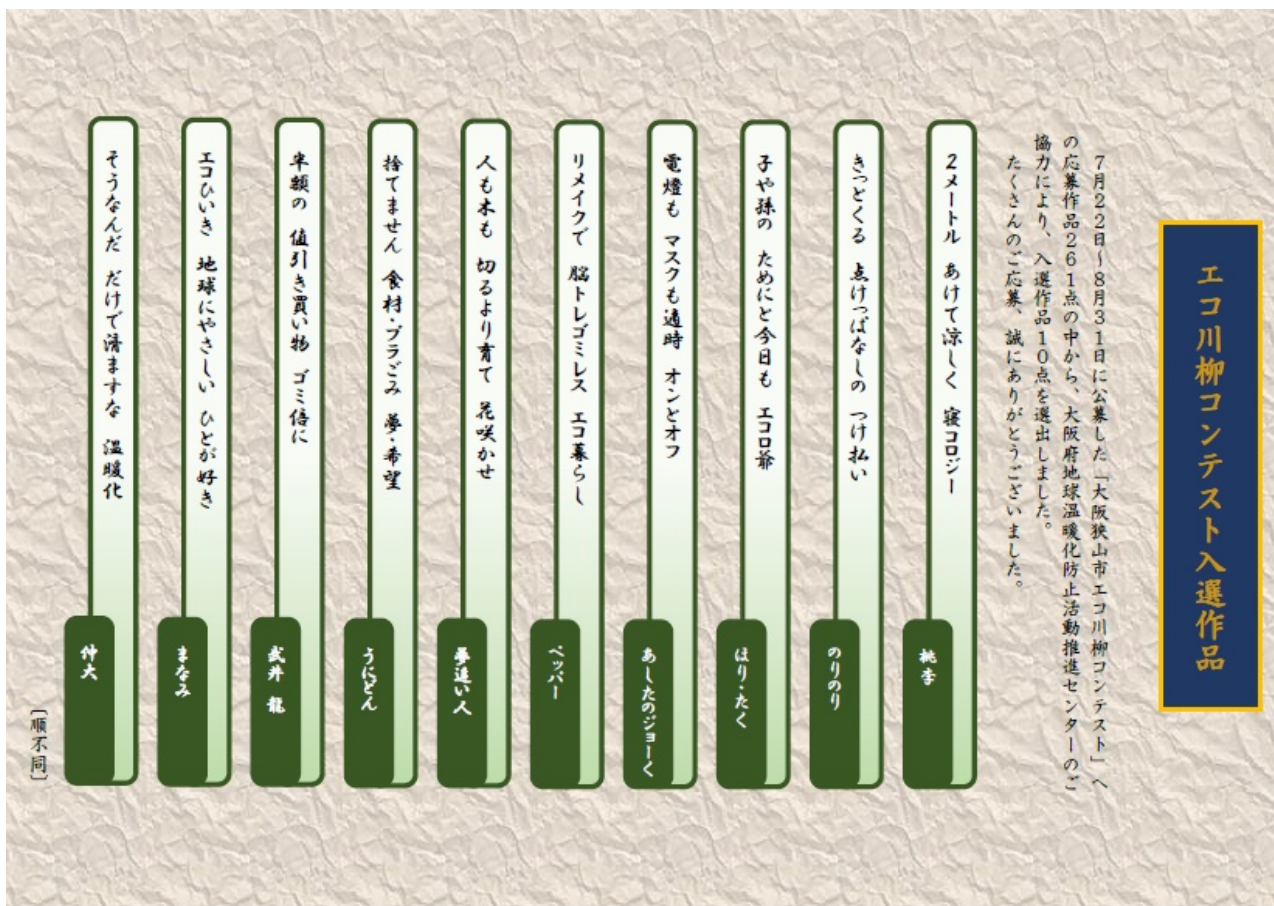
募集期間：令和2年7月22日～8月31日

応募総数：261件（入選作品10点 入選者には賞状と記念品を贈呈）

◆「エコフェスタおおさかさやま」の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エコ川柳コンテストの入選作品パネル



重点

◆環境政策推進事業（住宅用再生可能エネルギー等設備導入費補助事業）》》》300万円

指標 設置費補助件数 (計)60件 (実)60件

市民生活部 生活環境グループ

【事業概要】

低炭素社会の実現をめざすために策定した「大阪狭山市地球温暖化対策ガイドライン」に基づき、再生可能エネルギー資源の利活用の促進を図るため、住宅用再生可能エネルギー等設備を設置することで省エネや節電に取り組み、設置モニターとして市の環境施策に積極的にご協力いただける市民の皆さんに設置費の一部を補助しました。

【事業成果】

◆住宅用再生可能エネルギー等設備の設置

区分	件数	蓄電容量	金額
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	36件	—	1,800,000円
家庭用リチウムイオン蓄電池システム	24件	171.2kWh	1,200,000円
合計	60件	—	3,000,000円

○募集期間

令和2年9月1日～10月30日

○補助対象者

- ・市内に居住し、その居住する住宅に対象システムを設置する人
- ・市内に新築又は取得した住宅に対象システムを設置し、自らが居住する人
- ・市内に対象システム付き住宅を取得し、自らが居住する人

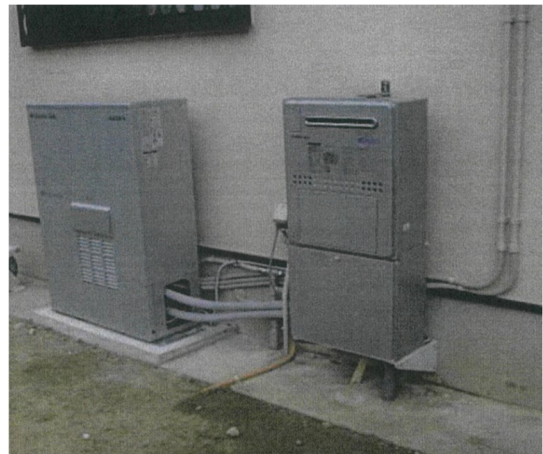
○補助金額

1 対象システムにつき、5万円。ただし、対象システムの設置費の2分の1の額（千円未満切捨て）が5万円に満たない場合はその額。

＜家庭用燃料電池コージェネレーションシステム＞



＜家庭用リチウムイオン蓄電池システム＞



【事業概要】

環境省が策定したエコアクション 21 ガイドラインに基づく、「エコアクション 21 環境経営システム」の運用を通して、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスの削減をはじめとする環境負荷低減に向けた取組みを行いました。

＜エコアクション 21 とは？＞

全ての事業者が、環境への取組みを効果的、効率的に行うことを目的に、環境に取り組む仕組みを作り、取組みを行い、それらを継続的に改善し、その結果を社会に公表するための方法について、環境省がISO規格をベースに策定したガイドラインです。（ISOが国際規格に対して、エコアクション 21 は国内規格です。）



【事業成果】

◆エコアクション 21 を適正に運用するため、取組みの検証を行う内部環境監査等を実施しました。

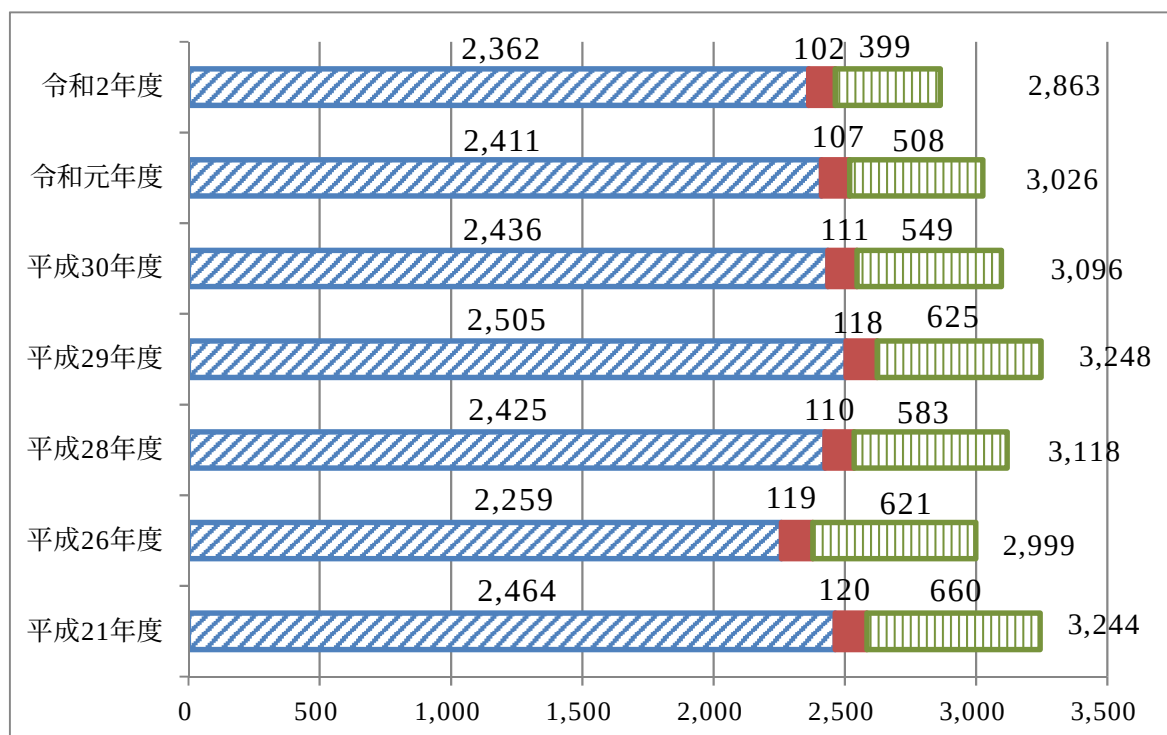
【エコアクション認証・登録施設】

市役所本庁舎・消防本部庁舎	文化会館	こども園
保健センター	学校給食センター	幼稚園（3 園）
市立コミュニティセンター	総合体育館	小学校（7 校）
老人福祉センター	池尻体育館	中学校（3 校）
心身障害者福祉センター及び 母子・父子福祉センター・障 害者地域活動支援センター	ふれあいスポーツ広場	子育て支援センター
	市立公民館・市立図書館	社会教育センター

◆令和2年度時点のエコアクション 21 認証・登録施設（新規認証を含む）のCO₂排出量は、次のとおりです。（電気の排出係数は、0.522としています。）

CO₂排出量の推移（単位 t-CO₂）

電気 CO₂ 自動車 CO₂ ガス等 CO₂



重点

◆ごみ減量化・資源リサイクル推進事業

》》》 8,144 万円

指標 ごみ減量化目標率（家庭ごみ） ① 20% ② 19%

市民生活部 生活環境グループ

【事業概要】

ごみ減量化に向けて資源リサイクルを推進しました。

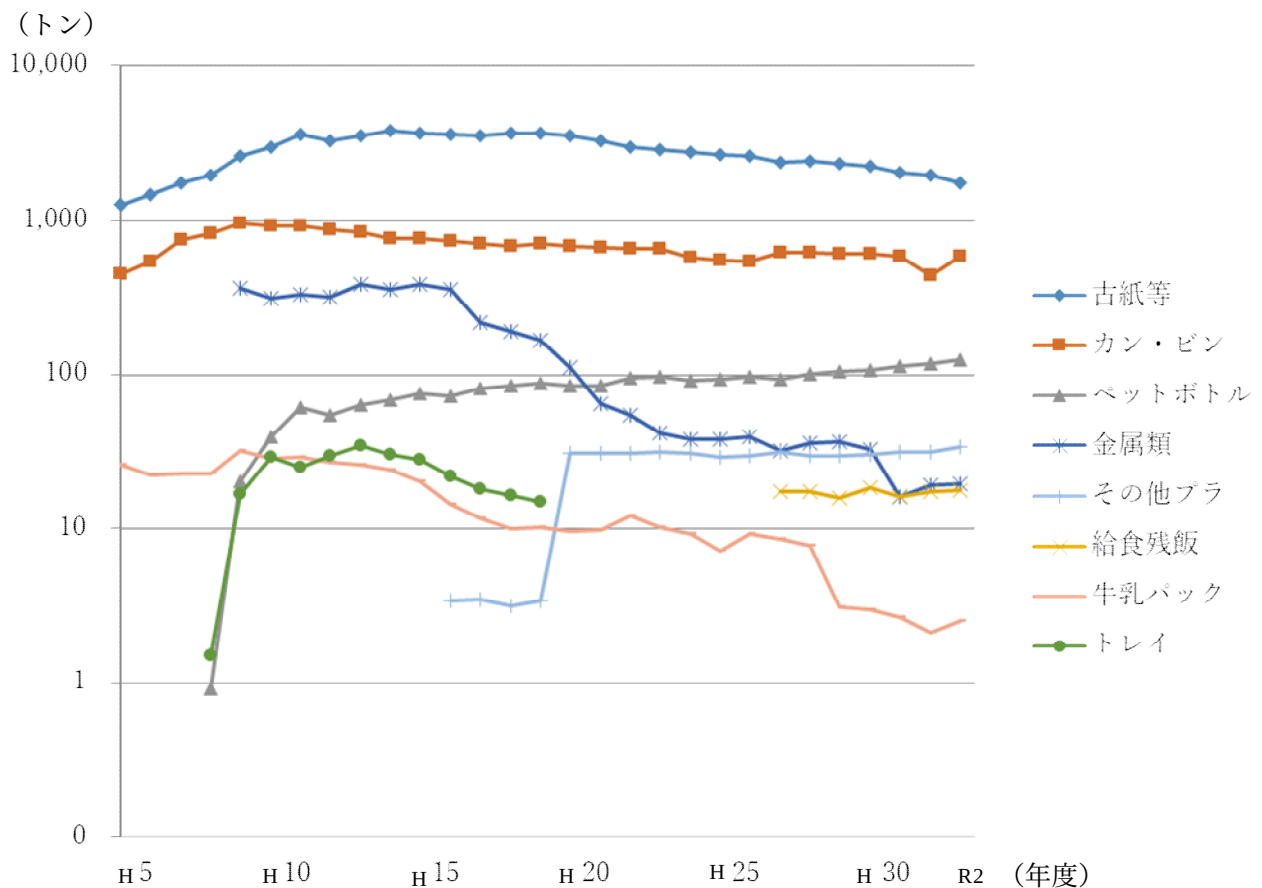
古紙など有価物の集団回収や生ごみや家電リサイクル、容器包装リサイクルの処理など、市民がより効率的に取り組めるよう事業を推進しました。

① 古紙回収団体への奨励金（4 円/kg）	6,883,600 円
② 生ごみ堆肥化容器の貸与（コンポスト、ぼかし容器など）	819,760 円
③ リサイクル資源（カン・ビン、金属類、ペットボトル、発泡スチロール・トレイ、その他プラスチック、牛乳パック）の収集運搬及び選別処理の経費	73,125,954 円
④ 家電リサイクルの収集運搬経費（ストックヤード賃借料など）	608,630 円

【事業成果】

資源ごみ収集量の推移

平成 4 年度の分別収集開始から、毎年増加していましたが、平成 10 年度あたりから、収集量の増減は微少となっています。



※ 平成 19 年度からトレイはその他プラスチックに合算

※ 平成 26 年度から給食残飯は資源再生センターへ搬入